

高校生のための☆先進的科学技术体験合宿プログラム  
 サマー・サイエンスキャンプ 2010  
 「先端科学で地球環境を探る—海洋コア」

文部科学省の科学技术系人材総合プランの施策のひとつ  
 「サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト」の一環として実施されているサイエンスキャンプ。

先進的なテーマに取り組み、最先端の研究施設・実験装置等を有する大学・公的機関・民間企業の研究所が、夏休み・冬休み・春休みの3日間高校生を受け入れて、研究開発の第一線で活躍する研究者・技術者による直接指導を行う、本格的な実験や実習を主体とした、科学技术体験合宿プログラムです。

国立大学法人高知大学海洋コア総合研究センターおよび総合研究センター海洋生物研究教育施設では、「先端科学で地球環境を探る—海洋コア」と題した、2泊3日のプログラムを行います。

<p>スケジュール</p> <p>&lt;1日目&gt;8月17日(火)</p> <p>12:45~13:00 集合受付</p> <p>13:00~13:20 開講式</p> <p>13:20~14:05 総合研究センター海洋生物研究教育施設へ移動</p> <p>14:05~16:00 [実習] 研究船で試料採集</p> <p>16:00~17:30 [実習] 試料処理および顕微鏡観察</p> <p>18:30~20:00 講師等を交えた交流会</p>	<p>日時</p> <p>2010年8月17日(火) 12:45~8月19日(木) 14:30 2泊3日</p> <p>会場</p> <p>国立大学法人高知大学          ・海洋コア総合研究センター</p> <p>URL: <a href="http://www.kochi-u.ac.jp/marine-core/">http://www.kochi-u.ac.jp/marine-core/</a>          高知県南国市物部乙200(物部キャンパス)          (「高知龍馬空港」より空港バス約5分。JR「高知駅」より空港バス約35分)          宿泊場所: サザンシティホテル(予定)</p>
<p>&lt;2日目&gt;8月18日(水)</p> <p>9:00~10:00 [講義] 「海洋コア研究最前線」</p> <p>10:10~12:00 [実習] 海洋コアの観察とX線CT解析</p> <p>13:00~13:40 [講義] 「氷河時代の海を探る」</p> <p>13:50~15:50 [実習] 微化石の抽出と実体顕微鏡観察・分類</p> <p>16:00~18:00 [実習] 質量分析計による酸素同位体比測定</p> <p>18:00~19:00 実験のまとめ</p>	<p>対象</p> <p>高校の1年生から3年生に相当する、高等学校、中等教育学校後期課程または高等専門学校(1~3学年)等に在籍する生徒</p> <p>参加費</p> <p>無料。          期間中の食事や宿舎は用意されます。          (費用はかかりません。ただし自宅から会場までの交通費については自己負担です)</p> <p>※申込みが必要です。          詳しくはサイエンスキャンプホームページ          ( <a href="http://ppd.jsf.or.jp/camp/">http://ppd.jsf.or.jp/camp/</a> )          をご覧になってください。</p>

<p>&lt;3日目&gt;8月19日(木)</p> <p>9:00~10:20 [実習] 微化石の電子顕微鏡観察</p> <p>10:30~12:00 データのまとめと総括</p> <p>13:00~14:00 実験結果報告・まとめ</p> <p>14:00~14:30 閉講式</p> <p>1、2日目の夜は宿舎でミーティングを行います。</p>	<p>内容</p> <p>(1) 総合研究センター海洋生物研究教育施設の研究船に乗船し、浦ノ内湾もしくは土佐湾でプランクトンと底泥の採集を行います。</p> <p>(2) 実際に深海底から採取された海洋コア(堆積物の連続柱状試料)の観察と記載を肉眼で行います。さらに、X線CTスキャナを用いた観察を行います。</p> <p>(3) 海洋コアから微化石を取り出し、光学顕微鏡および電子顕微鏡で観察します。</p> <p>(4) 海洋コアから取り出した有孔虫の酸素安定同位体比を分析し、氷河時代の海の環境について考察します。</p>
---	--

